

PRESS RELEASE

2026 年 8 月 7 日

報道関係者各位

SOLIZE Holdings 株式会社
(証券コード：5871、東証スタンダード)
SOLIZE PARTNERS 株式会社

SOLIZE PARTNERS がダッソー・システムズと 「コンサルティング&システム統合パートナー・プログラム」の契約を締結 ～日本国内におけるパートナーとして、デジタルを活用したプロセス DX を推進～

SOLIZE Holdings株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長CEO：宮藤 康聡）の子会社であるSOLIZE PARTNERS株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井上 雄介）は、ダッソー・システムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：フィリップ・ゴドブ）と、製造業の持続可能な発展を目指し、「コンサルティング&システム統合パートナー・プログラム」の契約を締結しました。両社は日本国内におけるパートナーとして連携し、日本の製造業における業務改善とイノベーションの加速に向け、業務効率の向上、コスト削減、組織のサイロ化の解消、イノベーションの創出に共に取り組んでいきます。



写真左から、SOLIZE PARTNERS India Private Limited 社長 Mahadevan V. S、
SOLIZE PARTNERS 株式会社 代表取締役社長 井上 雄介、
ダッソー・システムズ株式会社 代表取締役社長 フィリップ・ゴドブ

■ パートナースhip締結の背景と目的

SOLIZE PARTNERS は、35 年以上にわたる製品開発支援の実績を背景に、3D プリンターとデジタル技術を駆使し、開発のスピード・品質・効率を高めながら、設計から量産まで製品開発の全工程を支援しています。

一方、ダッソー・システムズは、1981 年の創業以来、製造業、ライフサイエンス&ヘルスケア、都市・インフラ分野向けに、幅広いソリューションを提供しています。同社の「3DEXPERIENCE プラットフォーム」は、3D モデリング、シミュレーション、コラボレーション、データインテリジェンスの機能を統合しています。

こうした SOLIZE PARTNERS の強みである製造業における深い知識・経験・豊富なリソースと、ダッソー・システムズが持つブレインストーミングから設計、評価、生産に至るまでの全工程をカバーするソリューションポートフォリオを融合することで、製造業における複雑化・高度化する課題に対し、より包括的かつ実効性の高い価値提供が可能になるとの認識で両社は一致し、本パートナーシップの締結に至りました。

今後は、本パートナーシップを通じて両社の強みを掛け合わせることで、製造業の効率性、持続可能性、イノベーションの加速を一層推進します。

■ 日本国内におけるパートナーとして SOLIZE PARTNERS が提供する価値と役割

デジタルソリューションは日々進化している一方、導入された製造業の現場では、そのポテンシャルを活かしきれていないケースも少なくありません。ソリューションの活用にはデータが重要な役割を果たしますが、現場では検討途中のデータなど、熟練者の知見が蓄積されたデータが残されていない、あるいは利用可能な状態になっていないという課題が散見されます。

SOLIZE PARTNERS は、進化し続ける最先端ソリューションを高速でキャッチアップし、使いこなすことで、その価値を深く理解するとともに、お客さまの有用なデータ（設計開発データ、設備データ、顧客データなど）を整備し、相互に活用できるようにします。そのうえで最適な活用方法を提案することで、部門や工程を横断したデータ活用を実現し、迅速かつ確かな経営判断を支える「つながるデジタルエンジニアリング環境」をお客さまと共に構築し、ものづくりのあり方を革新していきます。

■ SOLIZE グループとダッソー・システムズの長年にわたるパートナー関係

今回の日本におけるパートナーシップ締結に先立ち、SOLIZE グループとダッソー・システムズは長年にわたりパートナー関係を築いてきました。

インドにおいては、当社の子会社である SOLIZE PARTNERS India Private Limited（本社：インド・バンガロール、代表者：Mahadevan V. S）が 25 年以上にわたりダッソー・システムズとのパートナー関係を構築しています。CATIA、ENOVIA、DELMIA、そして 3DEXPERIENCE プラットフォームを含むダッソー・システムズの包括的なソフトウェアソリューションをインド全土で提供・サポートしてきました。

インドの製造業も日本と同様に、開発リードタイムの短縮、厳しい予算管理、高まる顧客要求への対応という課題に直面しています。SOLIZE PARTNERS India は、ダッソー・システムズのソリューションを通じてこれらの課題解決を支援しており、インドにおけるベストパートナーの一社として評価されています。

本パートナーシップを通じた一連の取り組みは、SOLIZE グループのテクノロジーと知見をさらにグローバルに展開していくための活動の一環です。デジタルものづくりを革新し続けるデザインエンジニアリングファームとして、ダッソー・システムズと共に、製造業のお客さまが直面する課題に対し、デジタルを活用したプロセス DX で貢献していきます。

■ SOLIZE PARTNERS 株式会社 代表取締役社長 井上 雄介 コメント

本パートナーシップは、日本の製造業における業務改革とイノベーションの実装を加速するものです。製造業の競争力を高めるには、デジタルソリューションを単に導入するだけでなく、お客さまの価値に直結するユースケースを創出し、定着させることが不可欠です。

SOLIZE PARTNERS は、SOLIZE グループが培ってきた現場の知見と高いエンジニアリング力を、ダッソー・システムズの 3DEXPERIENCE プラットフォームを核とするソリューションと結び付けることで、設計から量産までシームレスにデータをつなぎ、品質・コスト・スピードを同時に高めていきます。

■ SOLIZE PARTNERS India Private Limited 社長 Mahadevan V. S コメント

SOLIZE PARTNERS India とダッソー・システムズのインド拠点は、25 年以上にわたり、製造業が抱える複雑なエンジニアリング課題のデジタル化を共に支援してきました。その取り組みは、自動車、航空宇宙・防衛、産業機器をはじめ、ライフサイエンス、エネルギー、消費財など幅広い分野へと広がっています。今回の日本におけるパートナーシップは、長年にわたる両社の協力関係においても新たな節目となるものです。

SOLIZE グループとダッソー・システムズは、それぞれの総合力を活かし、日本とインドをはじめ世界中のお客さまにさらなる価値を提供していきます。

■ ダッソー・システムズ株式会社 代表取締役社長 フィリップ・ゴドブ コメント

SOLIZE PARTNERS 株式会社とのパートナーシップを締結できることを大変嬉しく思います。

SOLIZE PARTNERS が長年培ってきた製造業における豊富な知見と実装力、そしてダッソー・システムズの 3DEXPERIENCE プラットフォームを組み合わせることで、日本のお客さまのデジタルトランスフォーメーションをより力強くサポートします。ダッソー・システムズは、SOLIZE PARTNERS との協業を通じて、日本の製造業がバーチャルツイン・エクスペリエンスを活用し、新たな価値を創造できるよう支援してまいります。

■ SOLIZE PARTNERS 株式会社

設立：2025 年 1 月

所在地：

（本社）東京都千代田区三番町 6 番 3 号 三番町 UF ビル 3F

（Global Engineering Center-Yamato）神奈川県大和市中央林間 7-10-1 三機大和ビル 1F

代表者：代表取締役社長 井上 雄介

資本金：1,000 万円（SOLIZE Holdings 株式会社 100%）

従業員数：1,317 名（2025 年 12 月時点）

事業内容：製品開発受託・エンジニア派遣・コンサルティング、3D プリント試作・最終製品製作、
3D プリンター装置導入、エンジニアリングに関するシステムの販売・構築

URL：<https://partners.solize.com>

【本件に関する報道関係者からの問い合わせ先】

SOLIZE Holdings 株式会社 グループ広報部 剣持、清水

TEL : 03-5214-1919

E-mail : solize-pr@solize.com

URL : <https://www.solize.com/>